

【資料の必要項目及びページ数】

業績を証明する書類を機構に提出する際は、次ページ以降の表を参照してください。

- 業績の種類ごとに最大ページ数、細目、必要項目、典型的な資料、よくある不備を確認してください。
- 証明書類を機構へ提出する際は最大ページ数内で必要項目が全て含まれていることを確認してください。
- 「1. 学位論文その他研究論文」の証明書類を提出する場合、細目によって必要な項目が異なります。

（例1）学位論文の場合

典型的な資料：学院論文の冒頭

必要な項目：①申請者の姓名、②論文タイトル、③論文内容の概要（本文の書き出しの部分）

最大ページ数：上記の必要な項目が含まれる資料4ページ以内

（例2）学会での発表の場合

典型的な資料：学会のプログラム表紙とタイムテーブルおよび表彰状

必要な項目：①申請者の姓名、②題目、③会議名、④発表年、⑤【表彰・受賞がある場合のみ】
賞の名前（優秀賞）が含まれる資料

最大ページ数：上記の必要な項目が含まれる資料4ページ以内

- 「1. 学位論文その他研究論文」以外の証明書類を提出する際の例

（例3）著書の場合

典型的な資料：著書の表紙と奥付と申請者が執筆した本文のページ

必要な項目：①申請者の姓名、②著書のタイトル、③申請者が執筆、作成した文章の要約、
④発行年

最大ページ数：上記の必要な項目が含まれる資料3ページ以内

（例4）発明の場合

典型的な資料：特許証

必要な項目：①申請者の姓名、②特許等の出願番号、③特許等の出願日あるいは登録日、④特
許等の登録時に付与される番号

最大ページ数：上記の必要な項目が含まれる資料3ページ以内

表【資料の必要項目及びページ数】

業績の種類	最大 ページ数	細目	必要項目 (○の項目は必須項目)	典型的な資料	よくある不備
1. 学位論文 その他研究論文	4	学位論文	○申請者の姓名(姓のみは不可)	・学位論文の表紙及び冒頭(書き出し)のページ	・論文内容の概要が添付されていない
			○論文タイトル		
			○論文内容の概要(下記のいずれかを含む)		
			・本文の書き出しの部分 ・要約		
		研究論文	○申請者の姓名(姓のみは不可)	・論文の最初のページ及び学術雑誌の表紙・目次	・学術雑誌等名、発行年が確認できない
			○論文タイトル		
			○論文内容の概要(下記のいずれかを含む)		
			・本文の書き出しの部分 ・要約		
		学会での発表	【査読付きの場合のみ必要】 ○学術雑誌等名 ○学術雑誌等発行年(月日は無くても可)	・学会のプログラムの表紙とタイムテーブルおよび表彰状	・発表年、表彰・受賞等が確認できない
			○申請者の姓名(姓のみは不可)		
			○題目		
			○会議名		
			○発表年(月日は無くても可)		
			【表彰・受賞がある場合のみ必要】 ○表彰・受賞等(下記のいずれかを含む) ・賞の名前(優秀賞等) ・順位 ・その他優秀であった旨 ・奨学金・外部資金を獲得した旨		

業績の種類	最大 ページ数	細目	必要項目 (○の項目は必須項目)	典型的な資料	よくある不備
1. 学位論文 その他研究論文	4	日本学術振興会特別研究員に採用、又は、民間財団等が公募している競争的資金を獲得	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○年度(月日は無くても可) ○下記のいずれか ・日本学術振興会特別研究員採用の旨 ・獲得した競争的資金の名称	・特別研究員審査結果通知書	・競争的資金獲得情報が確認できない
2. 大学院設置基準16条第1項に定める特定の課題についての研究の成果	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○研究の成果(下記のいずれかを含む) ・成果物自体 ・審査・試験に合格したことが分かるもの	・論文及び合格した旨が確認できる証明書	・資料の添付がない ・修士課程以外の学生が申請している
3. 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○試験及び審査の結果(下記のいずれか) ・成果物自体 ・審査・試験に合格したことがわかるもの	・作品及び合格した旨が確認できる証明書	・資料の添付がない ・修士課程以外の学生が申請している
4. 著書、データベースその他の著作物 (第一号、及び第二号に掲げるものを除く)	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○著書、データベース等のタイトル ○下記のいずれか ・申請者が執筆、作成した文章・データの一部 ・申請者が執筆、作成した文章・データの要約 ○発行年(月日は無くても可)	・著書の表紙と奥付及び申請者が執筆した本文のページ ・データ集及びデータ集が掲載されているサイトの画面	・専攻分野との関連が確認できない ・発行年が確認できない ・組織名・団体名しか記載がなく、申請者本人の氏名が確認できない。

業績の種類	最大 ページ数	細目	必要項目 (○の項目は必須項目)	典型的な資料	よくある不備
5. (専攻分野に関連した) 発明	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○特許等の出願番号 ○特許等の出願日あるいは登録日 ○特許等の出願時あるいは登録時に付与される番号	・出願中の場合、特許願 ・登録済の場合、特許証	・資料の添付がない ・組織名・団体名しか記載がなく、申請者本人の氏名が確認できない。
6. (専攻分野に関連した) 授業科目の成績	2	—	○申請者の姓名(姓のみは不可)。 ○成績の詳細(下記のいずれかを含む。ただし、学内成績に関する資料は上記1点目あるいは2点目のみ提出可能) ・各授業の評価(A～F、優など) ・授業成績が全体の上位 X%であること ・外部試験に合格したことが分かるもの ・外部試験の得点が分かるもの ○年度(月日は無くても可)	・所属する大学の成績証明書	・資料の添付がない
7. (専攻分野に関連した) 研究又は教育に係る補助業務の実績	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○研究プロジェクト名あるいは授業名(専攻分野との関連が確認できる程度) ○年度(月日は無くても可)	・勤務状況報告書	・専攻分野との関連が確認できない
8. (専攻分野に関連した) 音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○発表会名 ○年度(月日は無くても可) ○成績(下記のいずれかを含む) ・賞の名前 ・順位 ・優秀であった旨	・発表会のプログラム及び表彰状	・成績が確認できない ・専攻分野との関連が確認できない

業績の種類	最大 ページ数	細目	必要項目 (○の項目は必須項目)	典型的な資料	よくある不備
9. (専攻分野に関連した)スポーツの競技会における成績	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○競技会名 ○年度(月日は無くても可) ○成績(下記のいずれかを含む) ・賞の名称 ・順位 ・優秀であった旨	・競技会のプログラム及び表彰状	・申請者名が確認できない ・専攻分野との関連が確認できない
10. (専攻分野に関連した)ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績(公益の増進に寄与した研究業績)	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○イベント等の名称(専攻分野との関連が確認できる程度) ○年度(月日は無くても可)	イベントのプログラム及び参加を依頼されたことが分かるメールの文面	・申請者が活動において実際に行った内容が読み取れない ・組織名・団体名しか記載がなく、申請者本人の氏名が確認できない
11. その他機構が定める業績	—	—	内容に関する証明書は不要です。		